

4 市町村コミバス 愛称候補一覧

令和5年度 第6回
広域協議会 資料3-2

| 番号 | 愛称候補 | フリガナ | 愛称の理由（愛称に込めた思いなど） |
|----|-------------|-------------|--|
| 1 | ダイヤモンドるーぷバス | ダイヤモンドループバス | 太子町、河南町、富田林市、千早赤坂村はダイヤモンドトレイルを背骨にしていますですから、「山はダイヤモンドトレイル、街はダイヤモンドるーぷバス」で全体を発展！ |
| 2 | きらめきバス | キラメキバス | 希望を込めて |
| 3 | こごせバス | コゴセバス | 金剛山の麓を走り、金剛バスの余韻を残しました |
| 4 | NOTTE | ノッテ | 住民の皆さんにぜひ乗って利用して欲しいから |
| 5 | 花咲バス | ハナサキ | 咲という漢字はワラウとも読むようでみんなが笑顔で利用出来る、バスという交通機関を利用したくなるようなイメージでつけました。 |
| 6 | 金剛ふるさとバス | コンゴウフルサトバス | 金剛山を眺める4市町村ならではのネーミングを考えました！特に高齢者に永く愛される”言葉の響き”をもつもので、これにしてみました。 |
| 7 | なんこうバス | ナンコウバス | 楠公さんにちなんで名付けしました。富田林は楠木正成のちだから南河内を代表する歴史上の人物で、地元に限らず、訪れる人々にも親しみを感じられる名称と思われるため。バスターミナルである富田林駅前には、楠公ゆかりの地であることはいままでもない。駅前の楠氏遺跡里程標の大石碑も駅のシンボルとして親しまれている。コミバスの名を楠公を意味する「なんこうバス」とすることで、わかりやすく親しめる愛称になると考えます。 |

| | | | |
|----|--------|--------|---|
| 8 | くすのきバス | クスノキバス | 太子町、河南町、富田林市、千早赤坂村をつなぐ縁としたら菊水紋の楠木正成が、一番つながりがありますから。二上山、持尾城から、葛城、金剛山、嶽山、金胎寺山全体で、鎌倉幕府軍を叩き潰した名将の一門の名前から。です。地元にはゆかりのある武将楠木正成の姓にちなみ、親しみやすく、また、植物のクスノキは、樹齢が長く、大きい木となることから、長く親しまれるバスになるように、との期待をこめています。 |
| 9 | 楠公バス | ナンコウバス | 南河内で最も有名な楠正成公をイメージしました。地元の武将「楠木正成」に由来する。4市町村に共通したゆかり深い人物でもあり、「楠公さんを大河に」という公告などもあります。また、『南河内』⇒『ナンコウチ』とも読めるので語呂もいいと思いました。大好きな南河内を疾走する楠公さんを見てみたいです。南河内を自由に行き来して 住民達に広く知られて 頼りにされるのは楠公さんの他にはない |
| 10 | クローバー | クローバー | 4市町村ということで思い浮かぶのは幸運の象徴のクローバーかと思いました |
| 11 | よつバス | ヨツバス | 愛称「よつバス」に込めた想いは、4つの市町村が共同で運行することの結束と協力を象徴し、地域全体の結束力と協力を促進します。この愛称は幸福のシンボルであるよつ葉のクローバーをモデルにしており、各葉が一つの市町村を表し、利用するすべての人々に幸福と繁栄が訪れることを願っています。また、このコミュニティバスを通じて地域のアクセシビリティと生活の質を向上させるとともに、共同運行による資源の効率的利用と環境への配慮を通じて持続可能な地域社会の発展に寄与することを目指しています。さらに、よつ葉の緑色は、これまで地域を支えてきた金剛バスを受け継ぐ色としての意味も持ち、新旧のつながりと地域に根差したサービスの継続を象徴しています。 |

| | | | |
|----|---------------|---------------|--|
| 12 | さすてなダイヤモンドばす | サステナダイヤモンドバス | 金剛バスの路線という地域の大切なレガシーを再活用して存続させていくという事から「持続可能な」「ずっと続けていける」という意味の言葉である「サステナブル」と、地域のシンボルでもある「金剛山」や先ごろまでの運行会社である「金剛バス」から連想される「ダイヤモンド」とを合わせて愛称は『さすてなダイヤモンドばす』にしました。サステナブルという言葉やその意味の認知度は世代により様々で、すべての人々に完全に認知されたものとは程遠いのですが、知らない人がコミバスに乗った時や見かけた時に、このバスの愛称はどういう意味なのだろう？と疑問をもってもらう事から、サステナブルという言葉やその意味や意義、そして愛称に込めた想いを知ってもらえれば、これからも大切な地域の財産にしてもらえるのではないかという気持ちで命名しました。一部をひらがなにしたのは、幼児でもひらがなが読めれば保護者に尋ねるなどから考える機会になればとも思います。字面もやさしいです。 |
| 13 | みなみかわちフルーツライン | ミナミカワチフルーツライン | グリーンロードからフルーツロードに名前が変わり、公共交通を利用する事で特産物でもあるフルーツをもっとPRできればいいな—という思いで考えました。 |
| 14 | 南河内フルーツバス | ミナミカワチ フルーツバス | 近鉄バス、南海バス、富田林市レインボーバス、河南町カナちゃんバス、太子町たいしのこってバス、千早赤阪村営バス…複数の業者や自治体の公営バスが入り混じって運行されている様が、まるで「フルーツバスケット」のように見える。南河内ではフルーツが採れるので「フルーツバス」というネーミングがいいと思います。 |
| 15 | 彩り | イロドリ | 4市町村が運行しているコミュニティバスは、色の違う、様々な配色のバスが運行されていて、バスターミナルでは、彩りが美しく盛り合わさっていることから |
| 16 | よりそいバス | ヨリソイバス | 地域の生活に欠かせない生活に寄り添う無くてはならないバスだから。 |

| | | | |
|----|------|------|--|
| 17 | ミナノル | ミナノル | <p>富田林市、太子市、河南町、千早赤阪村の皆さんが乗る、老若男女問わずみんなが乗る、沿線住民、観光などで来てくださった方々も乗る、『皆が乗る』事からそのまま分かりやすい名前です。"ミナノルがすぐに浮かびました！又、親しまれるようにパッと見て「あ！ミナノルだ！」と分かるように、ミナちゃん、ノル君のキャラクターの設定があると良いと思います。（とっぴーの友達的な位置?等）おすすめの場所に行くのは、いとこのココミナちゃんが「ここみな（見て!）」と、あくまで大阪弁で紹介など。ミナ、と付いたら南海のミナピタと連携できるのでは？など勝手な妄想ですが楽しい広がりが出来ます。河南町は大阪芸大もあり、芸大出身の有名なイラストレーターの方のラッピングバスもある。喜志駅から河南町と学生送迎だけで知られていないのがもったいない位。富田林市のとっぴー、狭山市のさやりんバスはありますが、もっと盛り上げにカラフルさを足して行って良いと思います。カラフル＝リズムや楽しさ?子供ならアレに乗りたい、高齢の方もあんなのあるんだ、出かけてみようか等。過疎化が進むこの時代、地域に楽しい事、日本が世界に誇るサブカルチャーを交え、明るく楽しいキャラクターを作りこの地域からもっと発信しても良いのでは？田舎であり、かつ大阪という"オモロイ"街の要素や人を含む地域です。自由で大胆な発想でここにしかないもので！と常々思っています。そして自然豊かな南大阪独自の風土は忘れずに！日頃から地域の見つけた昆虫を調べイラストを描いたり地域の事を調べていますが動植物、昆虫、とても豊か！昨年花を植えたところ、準絶滅危惧種のトモンハナバチが来て撮影に成功しました！モグラにも遭遇しました。是非！ミナノルで皆がノリが良く、楽しい事南河内のみんなが一つの仲間（ぱる）となって、元気に過ごそう！活動しよう！と言う願いを込めました。</p> |
| 18 | みなぱる | ミナパル | |

| | | | |
|----|--------------|--------------|--|
| 19 | きらめきダイヤモンドバス | キラメキダイヤモンドバス | 長年私達の生活を支えてくれた金剛バスの名残を残したいという思いと、金剛山地の麓にある4市町村を巡るバスなので金剛山地の別名であるダイヤモンドトレイルから「ダイヤモンド」を取りました。「きらめき」の部分はダイヤモンドの言葉に掛かっているだけでなく、バスの利用者だけでなく、その地域の人達の生活が明るくきらめいたものになるようにという願いも込めてつけました。 |
| 20 | きらめきライン | キラメキライン | 2つの想いを込めました。1つめはバスの元の名称である金剛、地名の金剛、4市町村がのぞむ金剛山系の「金剛」から連想される黄金の「きらめき」です。2つめは市町村民全員の今後、このバスが輝かしい未来へつながるように、という想いを込めての「きらめき」です。また最後は単にバスとするのではなく、現在から未来、そして4市町村がバスでも心でもつながるようにという想いを込めて「線」という意味の「ライン」としました。 |
| 21 | とっとこいけいけバス | トットコイケイケバス | 南河内弁で、小走りでコミュニケーションが良好である意味にしました。 |
| 22 | 四つ葉ライナー | ヨツバライナー | 4つの市町村の一つ一つを♡に見立て集まって絆を強め、共にバスを運行していくイメージから♣ |
| 23 | やまあいバス | ヤマアイバス | 太子町、河南町、千早赤阪村、富田林市に共通することの一つとして、緑がいっぱいの山があると思います。緑豊かな山々をバックに、バスが走っている風景を想像しながら、この名前を思いつきました。 |
| 24 | ゆめのりバス | ユメノリバス | 昨年12月21日から無事走りだしたバス。やはり、このままバスを続けて欲しいという夢からこの名前を思いつきました。南河内の皆さんの生活の一部であるバス。なくてはならないバス。色んな人達の協力や支えがあって、このバスは走りだしたと思います。その色んな人達の夢や想いを乗せて走るバスなので、この名前にしました。 |
| 25 | さくら号 | サクラゴウ | 一番なじみやすくだれでもが好きな花 |